


教材紹介カード		教科等	日常生活の指導
教材名	朝の会をしよう (ipad教材)	部 門	視覚障害教育部門
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・音声やサインでの情報受信が難しい児童が、見通しをもって主体的に朝の会に参加することができる。 ・視覚情報として提示することで、繰り返し確かめることができる。 ・自分で画面をスライドしたり、ボタンを押したりして、興味をもってすすんで取り組むことができる。 		
写 真	 <p>The image shows two screenshots of the iPad application. The left screenshot displays a vertical list of six activity cards, each with a small icon and text: ① なまえよび, ② ひづけ・ようび, ③ てんき, ④ じかんわり, ⑤ きゅうしょく, and ⑥ せんせいの おはなし. The right screenshot shows a detailed view of a calendar slide for the 25th, with a red box highlighting the date. Below the calendar are four smaller images: a yellow kitchen counter, a white t-shirt with a Minion character, a pair of silverware, and a white paper airplane.</p>		
指導内容 ・ 指導方法	<p>①ipadの画面を提示する。 ②写真左の一覧表を提示し、朝の会の全体的な見通しをもつ。教員と一緒に画面上のボタン（写真やイラスト）を押しながら、一つ一つの活動を確認する。 ③写真右のように、一覧表の中にある写真やイラストのみのスライドを提示する。一つ一つの活動を大きく表示し、活動ごとに教員と一緒に画面をスライドしながら、さらに詳しく確認する。</p>		
特徴 ・ 留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・児童が見やすいように、背景は黒色無地に設定している。 ・「なまえよび」「せんせいのおはなし」は、絵だと何が行われているのかわかりにくいいため、具体的な様子を撮影した写真を使用している。 ・「ひづけ・ようび」「てんき」「じかんわり」は、児童がそれらを確認する際に実際に使用しているもの（具体物の写真カードや絵カード）を使用している。 ・画面左側の写真やイラストの部分を押すと、枠が赤色に点灯するとともに、音声で読み上げてくれるように設定している。その際の「声の高さ」「読み上げの速さ」は、児童が聞き取りやすいように調整している。 		
材料・ 製作上 のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ipadのアプリ「DropTalk」を用いて作成した。 ・写真左の一覧表は「スケジュール」、右2枚は「スケッチ」で作成した。 ・写真左の一覧表は、全体の流れは分かりやすいが、写真等の枠や文字が小さいため、一つ一つの活動が分かりにくい。そこで、一覧表の中の写真やイラストのみを表示したスライド式のもの（写真右2枚）も作成し、併せて使用している。 		
